

大好き! ふくしま



2018年に誕生した、葛尾むらづくり公社が運営する「復興交流館あぜりあ」で村内の事業者が製造した物産の販売なども行っています



7月に開催したあぜりあ3周年感謝祭の企画を担当しました

人と人とのつながりが深い葛尾村でもっと自分の力を試していきたい!

高校生の時に東日本大震災の復興支援ボランティアに参加したことをきっかけに、大学卒業後はコミュニティ再生や地域づくりに携われる仕事がしたい、と葛尾村の協力隊に応募した豊岡さん。現在は葛尾むらづくり公社に所属し、イベント企画リーダーとして公社主催イベントの企画や運営などを行っています。

「葛尾村は“自然豊か”を体現しているようなところ。地域コミュニティの希薄化が叫ばれる現代に、失くしてはならない大切なものが息づいています」と村の魅力を語ります。人見知りで内向的な性格だったが、たくさんの人と交流する活動を通して、変わっていく自分を実感できたという豊岡さん。「協力隊の任期終了後もずっと葛尾村に関わって、村のためにできることを人一倍頑張りたい」と自分の力を試すことに意欲を燃やしていました。



ふるさと納税の返礼品を発送する段ボール箱のイラスト作成を、地元の小学生と行いました



葛尾村の良いところをもっと知ってもらえるように頑張ります!

葛尾村地域おこし協力隊とよおか 豊岡つかささん (福島市出身)



高さ約2メートルの巨大だるまガチャの前で記念撮影

「見て、学んで、楽しんで」をコンセプトに、白河市にオープンした「だるまランド」を見学してきました。

だるまの販売や絵付け体験のほか、趣向を凝らした「だるまさんが転んだ」ゲームや、巨大だるまガチャなど、大人も子どもも楽しめる伝統と革新が融合した「新時代の観光施設」でした。

この施設が、多くの人が訪れる地域の観光拠点となるよう、県としてもしっかりとPRしていきます。

「だるまランド」を訪問しました。

知事の活動を

伝えるコーナー

知事

だより vol.19

